

山口新聞

平成 28 年 1 月 15 日 (金)

NO.186



● 会員のみならず
● 花壇整備で
花のおもてなし

大島みかんの里づくり

家房環境保全会 (周防大島町)



● その手始めに、当会では
2014年4月に「西の浜
花壇」を整備し、全住民参
加による一体感の醸成と、
共同作業による世代間のふ
れあいの場を作った。

【メモ】代表 加藤陽一
▽ 会員 68人、農家 (68人)、自治会 (家房原、久保、割石、大東)、老人会、婦人会、消防団、子供会、心友会、船玉講
▽ 設立 2007年5月
▽ 連絡先 周防大島町家房1678の1、加藤陽一さん、電話082-076-0619

「瀬戸内のハワイ」と言われる周防大島は、年間を静かに流れる時間軸は別天通して温暖な気候に恵まれ、地のようである。

守ろう地域の手で

農地・水・環境



186

山を開墾した段々畑に温州みかんが栽培され、『山口大島みかん』のブランドで広く知られている。先祖の郷土を愛する精神は今も引き継がれ、毎年、島を離れた方がついのすみかとして大島へ帰ってくる。お迎えする者として、生きがいあふれる明るい集落づくりにまい進している。

最近では草取りや水やりにみんなが集まり、コミュニケーションの場としても利用。立派な花壇づくりは、近くを通る多くの方への花のおもてなしと思って頑張っている。

今後、社会構造の変化などにより農業を取り巻く情勢は厳しくなることが想定されるが、大島みかんがいつまでも収穫できる里づくりを目指して、会員全員で努力していきたいと考えている。

(代表、加藤陽一)

|| 金曜日掲載 ||